

本日のおもちかえり  
2017年8月27日

1) ローマ2章12節から29節の間には20回も「律法」という言葉が出てきます。なぜパウロはこのように律法に注目しているのですか。

2) 律法なき無法地帯はどんな有様となりますか。人間は誰が見ていなくとも律法を守ることができますか。

3) なぜ神様はイスラエルの民に律法を授けたと思いますか。

4) 出エジプト21章24節-25節の律法には神のどんな思いが込められていますか。

5) ローマ2章17節-23節、マルコ12章38節-39節を読みましょう。ここから人間のどんな本質的な姿を見ることができますか。

6) マタイ5章17節-18節に記されているようにイエス様は「律法を廃するためではなく、成就するためにきた」ということはどういうことなのでしょう。

7) マタイ22章37節-40節から分かることは何ですか。今日、私達はどのように聖書の律法を守ればいいのでしょうか。

8) マタイ12章1節-8節でイエス様は何を私達に語っておられますか。

9) ガラテヤ3章23節-24節、ヨハネ1章17節から律法とイエス様についてどんな関係を見出しますか。